

第39回松本市長杯争奪球技大会 開催要項（2022.10.20 最新版）

内容を一部変更いたしましたので、改めてご確認をよろしくお願い申し上げます。（ 内が今回の変更部分）

- 1 主催
松本市、一般財団法人松本市スポーツ協会
- 2 主管
長野県軟式野球連盟松本支部、松本市ママさんバレーボール連盟、松本卓球連盟、松本ゲートボール協会、松本マレットゴルフ協会、信州まつもとソフトバレーボール連盟
- 3 期日
令和4年10月30日（日）
- 4 **開会式**
新型コロナウイルス感染防止対策のため、**今年度は中止**（競技のみ開催）
- 5 **開催競技（選手は各会場に直接集合）**
 - (1) 軟式野球
 - ア 会場 松本市野球場、四賀球場
 - イ 日程 チーム受付：午前7時30分
試合開始：午前8時30分
 - (2) ママさんバレーボール
 - ア 会場 松本市総合体育館メインアリーナA面・B面
 - イ 日程 チーム受付：午前8時30分
代表者会議：受付終了次第
試合開始：午前9時00分（予定）
 - (3) 卓球
 - ア 会場 松本市総合体育館サブアリーナ
 - イ 日程 チーム受付：午前8時15分
試合開始：午前9時30分
 - (4) ゲートボール
 - ア 会場 松本市かりがねサッカー場
 - イ 日程 チーム受付：午前8時00分
試合開始：午前8時45分

(5) マレットゴルフ

- ア 会場 アルプス公園マレットゴルフ場
(受付・開始式・閉会式は、1～2番ホール南側広場)
- イ 日程 チーム受付：午前8時30分～8時50分
開始式 : 受付終了後
試合開始 : 開始式終了後
閉会式 : 午後0時30分(予定)

(6) ソフトバレーボール

- ア 会場 松本市総合体育館メインアリーナC面
- イ 日程

受付・メンバー表提出	：午前8時15分～8時40分
代表者会議	：午前8時40分
試合開始	：午前9時15分

6 閉会式・表彰

- (1) 会場 各競技会場(種目ごとに行う)
- (2) 表彰 優勝 : 優勝杯(持ち回り)、賞状
準優勝 : トロフィー、賞状
第3位 : トロフィー、賞状(軟式野球・卓球・ソフトバレーボールは2チーム)

7 競技規程

別紙のとおり。

8 申込

(1) 参加資格

- ア 松本市民であって当該地区に居住する者。
イ 学生・生徒(定時制を含む)は除く。

(2) 申込方法

- ア 所定の申込用紙により、松本市スポーツ協会事務局に申し込む。
イ 申込締切日は令和4年10月14日(金) 17:15

9 連絡事項

(1) **主将会議**

- ア 新型コロナウイルス感染防止対策のため、**開催しない**。
イ 組み合わせ抽選は、主催者・主管団体による**責任抽選とする**。
ウ 組み合わせ表は別途通知する。

(2) 競技中の怪我等の対応

- ア 競技中にケガ等が発生した場合は、速やかに各会場の競技役員または大会本部に連絡し、看護師等から応急処置を受けること。また、以降の対応は各チームで行うこと。

イ 本大会中に発生した怪我等の補償については、主催者が加入した傷害保険の範囲で適用される。保険内容の詳細については、松本市スポーツ協会ホームページを確認。

(3) 個人情報の取扱

一般財団法人松本市スポーツ協会は、個人情報の保護に関する法律および松本市個人情報保護条例ならびに一般財団法人松本市スポーツ協会個人情報管理規程に基づき、取得した個人情報を本大会運営のために利用する。参加者の氏名・所属および大会結果等は、プログラム・各種メディア・当協会HP等に掲載する。

10 大会の変更・中止について

(1) 天候による中止

ア 雨天の場合、軟式野球は中止。

イ 雨天の場合、ゲートボール・マレットゴルフは中止することがある。

ウ 雷注意報が発令された場合、軟式野球・ゲートボール・マレットゴルフは中止することがある。

エ 天候による開催・中止の決定は、大会当日の午前6時00分に行う。
(ただし前日以前に中止することもある)

(2) 新型コロナウイルス感染症による中止の目安

~~令和4年10月20日(木)から大会期日までに、松本圏域および松本市の新型コロナウイルス感染警戒レベルが4以上になった目があった場合は中止する。(中止決定次第、関係各所に別途通知する)~~

長野県または松本市から行動制限・施設閉鎖等の要請等があった場合には、中止する場合がある。(中止の場合は関係各所に別途通知する)

(3) 選挙による変更・中止

総合体育館が会場の種目(ママさんバレーボール・卓球・ソフトバレーボール)は、大会日に総合体育館が国政/地方選挙の開票事務会場となった場合、大会内容を変更または中止することがある。

(4) 主催者判断による変更・中止

その他、主催者の判断で変更・中止とする場合がある。

(5) 変更・中止の確認方法

ア 松本市スポーツ協会HPを確認 (<https://matsumoto-sports.or.jp/>)

イ 松本市スポーツ協会事務局へ電話確認 (32-7056)

混雑回避のため、個人でなく各地区代表者が問い合わせること。

11 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 本大会は、日本スポーツ協会・各中央競技団体・松本市が示す感染防止ガイドラインを遵守し、運営します。
 - (2) マスクを着用してください。ただし酸欠など体調不良の恐れがあるときは、適宜外してください。
 - (3) 人と人との距離を空けてください（できれば2 m、最低1 m）
 - (4) こまめに手洗いや手指消毒をしてください。
 - (5) 感染拡大予防のため、健康チェックリストで参加者の体調等を確認・記録します。屋内施設に入場する方は、応援者・観客も含めて、全員チェックリストの提出が必要です。
 - (6) 以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。
 - ア 体調不良の場合（風邪症状あるいは味覚・嗅覚異常などがある）。
 - イ 同居家族など身近に感染が疑われる人がいる場合。
 - ウ 過去2週間以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - (7) 大声は控え、応援や指示などをする場合は距離をとってください。
 - (8) 飲食時も距離をとり、食事中以外はマスクをつけてください。
 - (9) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告してください。
 - (10) その他、参加する各競技種目において求められる注意事項を確認し、大会当日は役員の指示を順守してください。
- ~~11) 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)のインストールにご協力~~
~~ください。~~
- (12) 健康チェックリストの提出方法など、大会参加にあたって参加者が行う新型コロナウイルス感染防止対策の詳細は、別途通知します。

12 大会本部

一般財団法人松本市スポーツ協会事務局

〒390-0801 長野県松本市美須々5-1 松本市総合体育館内

TEL : 32-7056 FAX : 32-7452

メール : matsutaikyo@po.mcci.or.jp

H P : <https://matsumoto-sports.or.jp/>

第39回松本市長杯争奪球技大会 競技規程（2022.10.20 最新版）

内容を一部変更いたしましたので、改めてご確認をよろしくお願い申し上げます。（内が今回の変更部分）

【共通事項】

1 大会形式

市内35地区および市内9ブロックによる対抗競技。

2 出場資格

- (1) 松本市民であって、当該地区に居住する者。ただし、学生・生徒（定時制を含む）は除く。
- (2) 年齢制限競技に適用する満年齢の基準日は令和4年4月2日とする。
- (3) 未登録の選手が出場する場合は、次の時点に競技別競技本部で住所・生年月日を確認できる運転免許証等を提示のうえ、選手変更の手続をすること。以後の選手変更は認めない。
 - ア 軟式野球 : 第1試合開始までに行う。
 - イ ママさんバレーボール : 試合開始までに行う。
 - ウ 卓球 : 予選リーグ開始までに行う。
 - エ ゲートボール : 第1試合開始までに行う。
 - オ マレットゴルフ : 競技開始までに行う。
 - カ ソフトバレーボール : 試合開始までに行う。

3 失格

- (1) 試合開始時間に遅れたチーム
- (2) 変更手続をせず登録選手以外の者が出場したチーム
- (3) 有資格者でチーム編成できなかったチーム

4 無資格者の扱い

- (1) 第1回戦の試合開始前に無資格者を発見した場合は、その選手を除いて試合を行う。ただし、マレットゴルフは一斉スタートのため、競技開始前に発見した場合は、選手変更をしてスタートするが、交代者がいない場合はそのチームを失格とする。
- (2) 試合中に無資格者を発見した場合は、その試合を没収し相手チームを勝ちとする。ただし、無資格者であるかないかの判定が困難な場合は、その試合を続けて行う。
- (3) マレットゴルフ競技は、競技中に無資格者を発見した場合、そのチームを失格とし次点のチームを繰り上げる。
- (4) 無資格者を含むチームが勝者となっても、次の試合開始前に無資格者を

発見した場合は、前の試合を無効とし、再試合は行わず、相手チームを勝者とする。

- (5) すべての競技が終了し、順位が確定した後に無資格者を発見した場合はそのチームの入賞は認めない。この場合、次点のチームを繰り上げる。

5 注意事項

- (1) 競技場内の飲食・喫煙は、競技場のルールに従う。
(2) 屋内会場では、上履・下履の区別をする。
(3) 大会本部は、総合体育館内に置く（電話：32-7056）

(4) 会場内では主催者の許可なく動画撮影することはご遠慮ください。また、YouTubeなどの動画共有サービスへの無断アップロードはお断りします。

【競技別事項】

軟式野球

1 チーム構成

- (1) 各ブロックの代表地区によるチーム
(2) ただし地区単位で必要人員を集めることが困難な場合は、特例としてブロック内の他地区から3名まで補充することができる。
(3) 1ブロック1チーム以内、全9チーム以内
(4) 監督含め選手9名以上18名以内（監督と選手の兼任・ベンチ入り可）
(5) マネジャー・コーチ・スコアラーは別にベンチに入ることができる

2 試合形式

- (1) トーナメント戦とする。
(2) 3位決定戦は行わない。
(3) 全試合7回戦とする。
(4) 1試合の試合時間が1時間20分を超過した場合、新しいイニングに入らない。その時点で同点の場合は、ジャンケンによって勝敗を決定する。
(5) 点差のコールドゲームは、5回以降7点差とする。
(6) 優勝はブロックごとに決定する。

3 競技規則

現行の公認野球規則に準じる。

4 メンバー表

定められた試合開始時間の30分前に4部を本部へ提出する。

5 審判

- (1) 第1試合の塁審・ボール担当は、第2試合の若番チームから2名、老番チームから2名出す。ただし該当ブロックの第2試合がシード戦の場合は第2試合のチームから4名出す。
- (2) 第2試合の塁審・ボール担当は、第1試合の勝者から4名出す。
- (3) 塁審・ボール担当を出さないチームは、原則として棄権扱いとする。
- (4) 球審および準決勝以降の審判は、主管団体が行う。

6 注意事項

- (1) ベンチは若い番号が一塁側とする。
- (2) 金属バット・捕手マスクは、J S B Bマーク入りの公認用具を用いる。
- (3) 金属スパイクシューズの使用は認めない。
- (4) バッターとランナーは、ヘルメットを着用する。
- (5) キャッチャーは、ヘルメット・プロテクター・レガース・ファウルキャッチャーを必ず着用する。

ママさんバレーボール

1 チーム構成

- (1) 各ブロック内の代表地区で、家庭婦人（35歳以上の未婚女性も含む）により構成したチームとする。
- (2) ただし地区単位で必要人員を集めることが困難な場合は、特例としてブロック内でのチーム構成を認める。
- (3) 1ブロック1チームとするが、前回大会で優勝したブロックからは、2チーム出場できる。全10チーム以内。
- (4) 監督1名、副監督1名、マネジャー1名、選手12名（計15名以内）とする。
- (5) 監督、副監督、マネジャーと選手の兼任およびベンチ入り可。

2 試合形式

- (1) トーナメント戦とする。
- (2) 3位決定戦を行う。

3 競技規則

全国ママさんバレーボール連盟「ママさんバレーガイドライン2010」

4 審判

- (1) 主審・副審・記録は、主管団体が担当する。
- (2) 線審・点示は、参加チームが担当する。
- (3) 審判の割当は、別途申込責任者に通知する。

5 注意事項

- (1) 代表者会議は、開会式終了後、バレーボールの競技本部で行う。
- (2) 試合球は、モルテンの白色球を使用する。
- (3) ユニフォームは、各チームで準備すること。
 - ア 出場ブロックまたは地区名が明記され、統一されたものが望ましい。
 - イ 主将マーク（縦2 cm×横8 cm）を必ず付けること。

卓球

1 チーム構成

- (1) 各地区の住民で構成したチーム。
- (2) 1地区1チーム以内、全35チーム以内。
- (3) 硬式・ラージボール混合とする。
- (4) 監督含め、選手8名以上15名以内（監督と選手の兼任可）。
- (5) 選手は1試合に1種目のみ出場することができる。

2 試合形式

- (1) 予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦とする。
- (2) 3位決定戦は行わない。
- (3) 出場順は次のとおり。
 - ア 硬式ボール 30歳以上 女子 シングルス（11本5ゲームスマッチ）
 - イ ラージボール 一般 男子 ダブルス（11本3ゲームスマッチ）
 - ウ 硬式ボール 40歳以上 男子 シングルス（11本5ゲームスマッチ）
 - エ ラージボール 一般 女子 ダブルス（11本3ゲームスマッチ）
 - オ 硬式ボール 一般 女子 シングルス（11本5ゲームスマッチ）
 - カ ラージボール 一般男女 混合 ダブルス（11本3ゲームスマッチ）
 - キ 硬式ボール 一般 男子 シングルス（11本5ゲームスマッチ）

3 競技規則

- (1) 現行の日本卓球ルールおよびラージボール卓球ルール（競技大会ルール）に準じる。ただしタイムアウト制は採用しない。
- (2) 予選リーグは7番まで試合を行い、勝率計算も7番まで行う。
- (3) 2チームの勝率が同じ場合、両チーム同士の対戦の勝者を上位とする。
- (4) 3チームの勝率が同じ場合、以下のとおり順位を決定する。
 - ア その3チーム同士の試合数の勝率で決定。
 - イ 試合数の勝率が同じ場合、ゲーム数の勝率で決定。
 - ウ ゲーム数の勝率が同じ場合、ポイント数の合計で決定。
 - エ ポイント数の合計が同じ場合、各チーム代表者のジャンケンで決定。
 - オ 試合数・ゲーム数・ポイント数は、いずれも硬式とラージの合計。
- (5) 決勝トーナメントは4点先取とし、4点先取した時点において終了していない試合は行わない。
- (6) 1～7番のいずれか1試合を棄権しても、試合は成立する。ただし双方

- が同一試合を棄権し、3勝3敗になった場合、(4)のとおり順位決定する。
- (7) 2試合以上棄権した場合、試合を行うことはできるが、不戦敗とする。
 - (8) 試合を棄権して行う場合、オーダー交換前に対戦する地区の監督および本部に通告しなければならない。
 - (9) 1試合を棄権した場合、硬式ボールは0-3 (0-11、0-11、0-11) とし、ラージボールは0-2 (0-11、0-11) とする。

4 審判

- (1) 予選リーグおよびトーナメントは、対戦者同士の相互審判とする。
- (2) 決勝戦は、主管団体が審判を行う。

5 注意事項

- (1) 選手はルールに定められたゼッケン（縦18cm×横25cmの布の上段2/3に選手名、下段1/3に所属地区を記入したもの）を、ユニフォームの背後に付けること。
- (2) 予選リーグから硬式ボール台とラージボール台の2台を同時使用する。
- (3) ボールは（公財）日本卓球協会公認球ニッタクとする。

ゲートボール

1 チーム構成

- (1) 各地区の住民により構成したチーム。
- (2) 1地区1チーム以内、全35チーム以内。
- (3) 男女混合チームとする。
- (4) 監督1名、選手5名以上8名以内。
- (5) 監督と選手の兼任は不可。ただし監督不在でも可。うち主将1名。

2 競技形式

- (1) 予選リーグ戦、決勝トーナメント戦、3位決定戦を行う。
- (2) 競技は男女混合で行う。

~~(3) 決勝トーナメントの組み合わせは抽選とする。~~

3 競技規則

- (1) 現行の日本ゲートボール連合の定める公式競技規則に準じる。
- (2) 先攻・後攻は以下のとおり決定。
 - ア 予選は、競技時間および審判割当表の左側が先行、右側が後攻。
 - イ ただし予選第5～6試合以降は、トスまたはジャンケンにより決定。
 - ウ 決勝トーナメント戦は、トスまたはジャンケンにより決定。

4 審判

- (1) 相互審判制とする。
- (2) 決勝トーナメント戦以降は、専任審判制を原則とする。

5 注意事項

- (1) ゲートボール用のスティックを使用すること。
- (2) ゼッケンは各チームで用意すること。

マレットゴルフ

1 チーム構成

- (1) 各地区の住民により構成したチーム。
- (2) 1地区1チーム以内、全35チーム以内。
- (3) 男子2名、女子2名、うち主将1名。
- (4) グループ組み合わせ、グループリーダー、スタートホールは主催者決定
- (5) 選手は、同チームの選手と同グループでスタートしない。

2 競技形式

- (1) 桜コース18ホール、赤松コース18ホール、計36ホール。
- (2) パー144ストロークプレイとする。
- (3) ローテーションは、1番～36番とする。
- (4) ボールは、70～75φのものを使用する。(同型予備球を必ず持参)
- (5) スティックは特に指定しないが、マレットゴルフ用のものを使用する。
- (6) 順位は以下のとおり決定。
 - ア チーム全員の打数を合計した点数により決定する。
 - イ 同点の場合、チーム年齢の合計が多いチームを上位とする。
 - ウ 年齢合計も等しい場合、代表者によるプレーオフで決定する。
- (7) 前のグループを追いこしてプレーしたグループと、プレーするコースを間違えたグループのメンバーは、全員失格とする。

3 受付

- (1) 各チームの主将が、参加者の人数確認をし、代表して受付。
- (2) 主将は組み合わせ表・スコアカード・スコア提出カードを受け取り、メンバーへ配布。

4 開始式

- (1) 組番号札前に組合せ順に並ぶ。整列時は1m以上間隔を空ける。
- (2) 閉会の辞が終わるまで列を乱さず、私語を慎むこと。

5 競技進行

- (1) グループリーダーは、組み合わせの先頭が行う。
- (2) 競技中のトラブルは、グループリーダーを中心にその場で解決する。
- (3) 全員打ち終わるまで、絶対に前へ出ないこと。
- (4) 2打目より必ず打数を呼称すること。
- (5) ホールアウトしたら、速やかにコースの外に出て、後続の選手に合図し、全員でスコアを確認して各自記録する。

- (6) 判定員の指示に従うこと。
- (7) 競技が終了したら、全員がスコアの確認をし、グループリーダーが代表して受付に提出用カードを提出する。
- (8) 全員がホールアウトするまで、閉会式場の近くで休憩する。
- (9) 成績集計は約30分の予定。

6 閉会式

- (1) 地区別に並んで整列する。整列時は1m以上の間隔を空ける。
- (2) 表彰は、優勝・準優勝・第3位まで行う。
- (3) 閉会の辞が終わるまで、列を乱さず私語は慎むこと。

7 競技規則

- (1) 当規則には、アルプス公園マレットゴルフ場のローカルルールを含む。
- (2) 原則ノータッチプレーですが、ボールに砂、落ち葉などがついた時は、同伴者の了解を得て、マークをしてボールを拭く。
- (3) ボールが丸太に当たって打てない時は、直角にワンヘッド出して無罰で打つ。
- (4) ボールがグリーン上にある時は、お先かマークする。
- (5) 桜コースの⑭番にレディースティーがあるので、80歳以上の男性はそこから打つ。
- (6) 第1打のボールの静止位置の分からないホールは、交代で見ること。
- (7) OBは白杭と白杭の線上から出たとき、玉止め丸太を超えたとき、植栽に入ったとき、植栽の杭に当たったとき、植栽の上を超えたとき。－1打罰で打ちなおし。
- (8) 紐線があるときは直角に出して打てる。－無罰。
- (9) 打順は、競技開始スタートホールはグループリーダーより順次メンバー順に打ち、2打目からは前のホールで打数の少ない方から打つ。
- (10) その他の規則は、通常のマレットゴルフ競技のルールに準じる。

8 マナー

- (1) 決められた時間に集合し、出場者は時間までに受付をする。
- (2) 参加者は、開閉会式では私語を慎み厳粛な態度で臨む。
- (3) プレーヤーがアドレスしたときは競技者と応援者は静粛にする。
- (4) 同伴競技者が打ち終わるまでは、前方に出ないこと。
- (5) 打った後の足跡、ショットの穴は必ず整地しておくこと。
- (6) 競技中は、同伴者に不快感を与えるような言動は慎むこと。
- (7) 競技中は禁煙とする。

ソフトバレーボール

1 チーム構成

~~(1) 市民スポーツ大会地区対抗競技ソフトバレーボールの部で優勝・準優~~

~~勝・第3位に入賞した地区（全16チーム以内。2チーム入賞した地区は2チーム出場可）~~

(1) 市民スポーツ大会地区対抗競技ソフトバレーボールの部で、決勝トーナメントに進出した地区

- (2) 監督1名、男女各4名以内。
- (3) 選手は監督と兼任可だが、選手は8名以内とする。（ベンチ入り可）
- (4) 種目はフリーの部のみとし、選手の年齢は問わない。
- (5) コート内では常に男子2名と女子2名がプレーしていること。

2 競技形式

参加チーム数に応じて組み合わせを行う。

3 競技規則

現行の（公財）日本バレーボール協会制定ソフトバレーボール競技規則に基づいて行う。

4 競技上の注意事項

(1) ユニフォーム等の服装は原則として定めないが、チームごとに統一することが望ましい。

(2) 背番号、胸番号は、各チームで準備し、必ず付けること。（地区名を記入したもの）

(3) 監督およびキャプテン（主将）は、監督およびキャプテンであることが分かるものをユニフォームに付けること。腕章をもってキャプテンマークに代えることができる。

(4) エントリー変更の有無にかかわらず、構成メンバー表を提出する。あわせて感染防止チェックリストも代表者がまとめて提出する。

(5) 決勝トーナメントの3位決定戦は行わず、3位は2チームとする。

5 審判

- (1) 予選リーグ、決勝トーナメントとも全試合相互審判制とする。
- (2) 審判・補助員は、審判担当チーム5名により行う。
- (3) 組み合わせ抽選は、**主将会議で行う責任抽選とする**。
- (4) 審判を担当する順序は、組み合わせ決定後、別途通知する。